

33 コスモネモシンの20

美 浦
入厩予定

全400口 1口37,500円(総額:1,500万円)

父 ゴールドシップ
メス 芦毛 2020年3月29日生まれ コスモヴェーフาร์ม



母の父

ゼンノロブロイ

白老産、年度代表馬、最優秀古牡馬、7勝、ジャパンC-G1(2400m)、英入着、インタナショナルS-G1 2着。主な産駒 サンテミリオン(オークス-G1)、マグニフィカ(ジャパンダートダービー-JPN1)。母の父としてエキユメニカル(SAJCブリーダーズS-G3)、ポリーグレイ(ATCエポナS-G3)、ハイランドピーク(エルムS-G3)、ゴールドギア(メトロポリタンS-L)、メイショウテンスイ(グリーンチャンネルC-L)を出す

母系

母**コスモネモシン**(07 ゼンノロブロイ) 3勝、新潟記念-G3(芝2000m)、フェアリーS-G3(芝1600m)、クイーンS-G3 2着、福島牝馬S-G3 2着(2回)、フラワーC-G3 2着、カシオペアS-L 2着、中山牝馬S-G3 3着、愛知杯-G3 3着(2回)、同5着、紫苑S-L 3着、札幌記念-G2 4着、府中牝馬S-G2 4着。本馬は第5仔。産駒
ウインライジン(16 牡 黒鹿 *アイルハヴァアナザー) 佐賀(公) 7勝
ウインプロスト(18 牡 鹿 *アイルハヴァアナザー) 南関東(公) 1勝、(馬) ウインバグース(19 牡 鹿 モーリス) 入着、(馬)
祖母*デュブレ Du Pre(01 Singspiel) 英国産、英 1勝。産駒
マッサローザ(牝 *ワイルドドラッシュ) 1勝、南関東(公) 1勝
オウケンハナミズキ(牝 *パゴ) 1勝
プラントアゲン(牝 *パイロ) 1勝
曾祖母**チャイルド プロディジー** Child Prodigy(95 Ballad Rock) 英 1勝、北米 1勝、Seton Hall University S 2着、John McSorley S 3着。産駒
ロードトゥ マンダレイ Road To Mandalay:愛 1勝、英入着、クイーンズ ヴァーズ-G3 4着
四代母**ミニー ハビット** Minnie Habit(87 Habitat) 愛 1勝。産駒
クツブ Kutub:仏 2勝、ノアイユ賞-G2、リュパン賞-G1 2着、ギョームドルナノ賞-G2 2着、伊 1勝、伊ジョッキー クラブ大賞典-G1、共和国大統領賞-G1 2着、独 2勝、オイロパ賞-G1、ダルマイヤー大賞典-G1、シンガポール 1勝、Singapore Gold Cup。種牡馬
オンザナイル On The Nile:愛 1勝、Eyrefield S-L。**プッシーキャット** Lips Pussycat Lips(ミエスクS-G3 2着)の母、**スペシャル** パーパス Special Purpose(ディック プール フィリーズ S-G3 3着)の祖母
インザライムライト In The Limelight:愛 2勝、Garnet S-L
マガンダ Maganda:英 1勝。**ルドルフ ヴァレンティノー** Rudolf Valentino(アングルシーS-G3 3着)の母
ロージズ フロム Ridey Roses From Ridey:英 2戦。**アーミジェレント** Armigerent(ジュライS-G2 2着)の母

ゴールドシップ
芦毛 2009年

ステイゴールド 黒鹿毛 1994年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	ゴールデンサッシュ	*ディクタス ダイナサッシュ

ポイントフラッグ 芦毛 1998年	メジロマックイーン	メジロティターン メジロオーロラ
	バストラリズム	*プルラリズム トクノエイティ

コスモネモシンの20
メス 芦毛 2020.3.29

ゼンノロブロイ 黒鹿毛 2000年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	*ローミンレイチェル Roamin Rachel	*マイニング One Smart Lady

コスモネモシン
青鹿毛 2007年

*デュブレ Du Pre(GB) 黒鹿毛 2001年	シングスピール Singpiel	In The Wings Glorious Song
	チャイルド プロディジー Child Prodigy	Ballad Rock Minnie Habit

*サンデーサイレンス 3S×3D, Halo 4S×4D×5D

CHECK POINT

母は重賞を勝っていますし、良い馬なんです。母父ゼンノロブロイが邪魔しているのか、今までの産駒がイマイチで自信がなかったので、本馬は1次募集に入れませんでした。母は硬めの産駒を出しがちでしたが本馬は柔らかいですし、踏み込みも弱かったのが良くなってきて「あれ?もしかして、けっこうやれるかも」と思い募集することにしました。身体が薄かったり、お尻が小さかったり、成長が待たれる部分はありますが、ゴールドシップの牝馬は良い結果を出していますし、芝の長距離で活躍を期待します。

